



[ニフレル] 2015年11月19日(木) グランドオープン!

NIFREL *View*

NIFREL, AN INTERACTIVE AQUAZOO,
THE FIRST FACILITY PRODUCED
BY THE OSAKA AQUARIUM KAIYUKAN.

2015
OCTOBER
オープン直前特別号
Vol. **00**
PRESS
RELEASE



オトナが楽しめる

■ ■ ■
生きている

ミュージアム



五七五で詠む

ニフレルの生きものたち

ニフレルでは、生きものたちの魅力をわかりやすく伝えたい！という思いから、一部の種名板にスタッフが作った「五七五」で生きものの特徴を紹介しています。その「五七五」の監修をなんと、俳人の夏井いつき先生に依頼。選りすぐられて完成した「生きもの五七五」を目の前にいる生きものたちと一緒に、ぜひお楽しみください。



木に登り
泳ぎもできちゃう
大型ネコ

大阪初登場！/
ホワイトタイガー
White tiger
Panthera tigris tigris



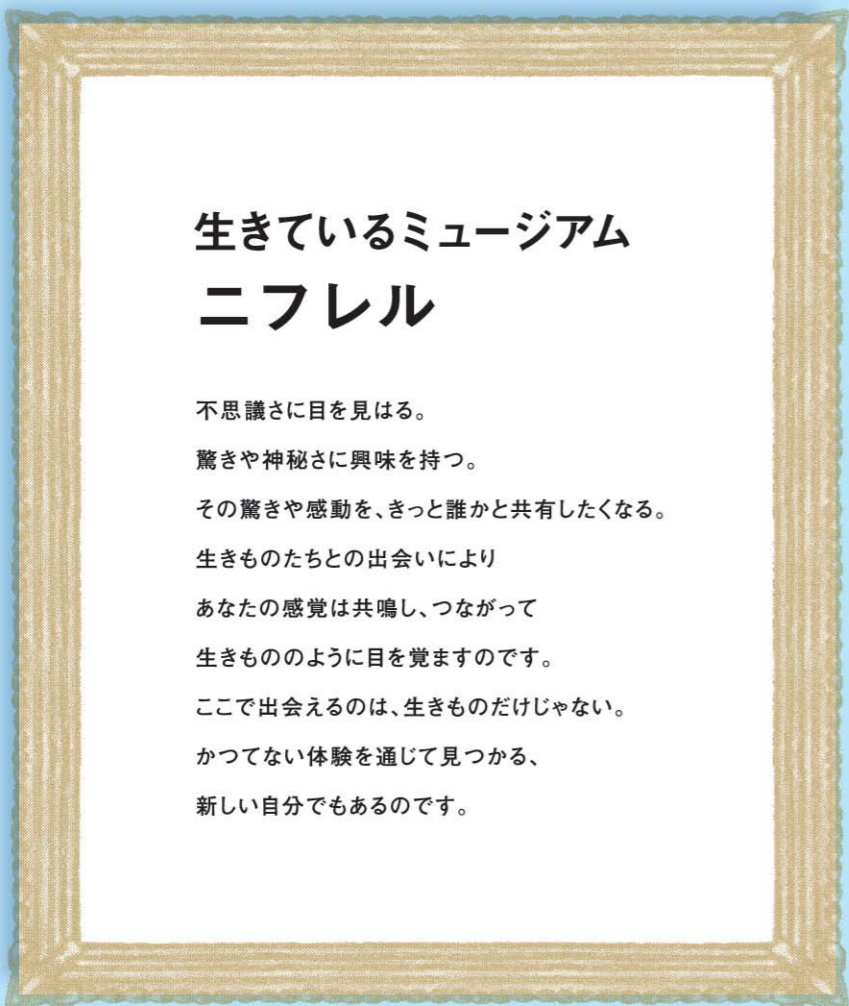
寝袋に
愛用してる
麻袋
(ドンゴロス)

コツメカワウソ
Asian small-clawed otter
Aonyx cinerea



餌見つけ
水を飛ばして
打ち落とす

テッポウウオ
Banded archerfish
Toxotes jaculatrix



生きているミュージアム ニフレル

不思議さに目を見はる。
驚きや神秘さに興味を持つ。
その驚きや感動を、きっと誰かと共有したくなる。
生きものたちとの出会いにより
あなたの感覚は共鳴し、つながって
生きもののように目を覚ますのです。
ここで出会えるのは、生きものだけじゃない。
かつてない体験を通じて見つかる、
新しい自分でもあるのです。

川にすみ

産卵以外は
上陸せず

シロボシアカモエビ
Scarlet cleaner shrimp
Lysmata debailis



ガラスかと
見紛うばかりの
キチン質



スッポンモドキ
Fly river turtle
Carettochelys insculpta

体から
出す猛毒は
パフトキシン



ミナミハコフグ
Yellow boxfish
Ostracion cubicus

館長の

魚語る目の

爽やかに

(夏井いつき先生からのお祝い句)



ニフレル館長 小畑洋
HIROSHI OBATA
Director of NIFREL

砂からは
眼だけのぞかせ
餌を待つ

メガネカラッパ
Box crab
Calappa philargius



ニフレルのコンセプトは「感性にふれる」。ニフレルは、生きものたちとの出会いや体験が、1人ひとりの持つ感性にふれ、素敵な経験とつながり、日々の暮らしの景色が少し違って見えてくる。そんな場所でありたいと願っています。私たちは、水生生物や陸生生物など、地球が育む多様ないのちと個性のつながりを、自由な発想で表現し、生きものや自然と同様に豊かな個性を持って進化し続ける「生きているミュージアム」を目指しています。

こう見えて
フクロウ界で
最足長



アナホリフクロウ
Burrowing owl
Athene cunicularia

夏井先生にインタビュー！ 「生きもの五七五」の楽しみ方、教えてください。

◎今回、「生きもの五七五」の監修をお引き受けくださった理由を教えてくださいませんか？
初めてお目にかかった「ニフレル」スタッフの皆さんが大好きになってしまったからです。私が俳句を愛するようになり、水に棲む生きものたちをここまで愛している人たちがいるのだという事実が、なんとも爽快でした。
◎この「生きもの五七五」の楽しみ方を教えてください。
これらの「五七五」は、生きものたちの一番面白い特徴や特性を知るための謎かけです。まずは、「五七五」を声に出してつぶやいてみてください。そこに書かれている謎が、目の前にいる生きものたちとの出会いの扉。好奇心いっぱい、ニフレルを楽しむための暗号が、この「五七五」なのです。

ニフレル種名板
五七五監修

俳人
夏井いつき
ITSUKI NATSUI



愛媛県松山市在住。8年間の中学校国語教諭を経て、俳人へ転身。俳句集団「いつき組」組長。平成27年5月、初代「俳都松山大使」に就任。MBS「プレバト!!!」俳句コーナー他、出演番組多数。松山市公式俳句サイト「俳句ポスト365」選者。

私たちは、語源になった「感性にふれる」というコンセプトのもと、約3年もの時間をかけて建築設計士やアーティスト・プロデューサー・デザイナーの方々と一緒に思考錯誤を重ねてきました。その結果ついに、今までにない新しいジャンルの施設「NIFREL」が誕生したのです。

水族館、動物園、
美術館の
ジャンルを超えた

「生きているミュージアム NIFREL」の秘密を少しだけ公開!

NIFREL VIEW
1

ARCHITECTURAL DESIGN



建物自体がアートのような洗練された外観
クリアな水槽がアートに見える
コンセプチュアルな空間デザイン

水泡をイメージしたひし形の窓が並ぶ印象的な外観。そのデザインを生み出した竹中工務店の北村さんに設計・施工時の熱い想いをインタビューしました。「エンドユーザーのお客様がどのように感じるかを常に意識していました。外からアプローチしてくるときお客様がワクワクするような建物外観や、次に何が表れるかわからない展示構成など、お客様の視線でどうすれば楽しい施設になるのかを常に考えて設計しました。とくにアイコンとなる窓部分の施工は大変でした。高さ6mの実物大試作品を現場に2つ作り、詳細を検討しました。高さ11m超にもなる2階外壁の型枠が外れた時は、光が差し込んでとても感動したのを覚えています。この外壁は開口が多く開いているにもかかわらず、耐力壁として成立しており、「ウェブ・ウォール構造」という名前で特許も出願済みです」



(株)竹中工務店
設計部長
北村 仁司
HITOSHI KITAMURA



Photo Nacasa & Partners



NIFREL VIEW
2

生きものたちを
想像を超えた近さで見られる
新感覚のプレゼンテーション

イリエワニ360° 死角ナシ

人間だったら恥ずかし過ぎる。
あんなところも、こんなところも
全部見えます!

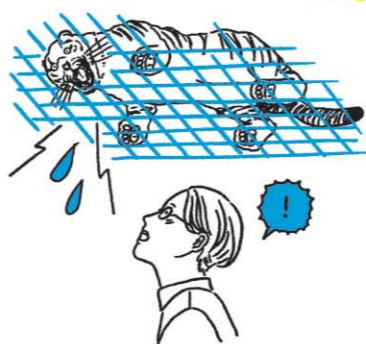


コの字型の水槽だから、ワニがどこに移動しても、追いかけて、すぐそばで見たいところを見られます!

運が良ければ
トラを下から見るチャンス!
ただし、濡れないようにご注意ください。

トラの立体的に動く習性に合わせて頭上に作られたタイガーウォーク。下は金網だから、水が滴ることも。遊びながら歩くトラの生肉球が見られる可能性アリです。

水も滴る
タイガーウォーク



見つめあえば
愛が芽生える!?



川の向こうの生きものに
会いたいオーラを送って
こちら側にご招待。

川の向こうは生きものだけの場所。機嫌が良ければ、川を渡って会いに来てくれます。ひとりになりたい時は、また戻る。生きものが自由気ままに動き回れるゾーンです。

IKIMONO PRESENTATION



NIFREL VIEW
3

太陽の塔 & 生きもの & サンドイッチ!
マストEATの“食べる水”って?
カフェ「EAT・EAT・EAT」

PICNIC CAFE



「EAT・EAT・EAT(イート・イート・イート)」は、窓を見れば太陽の塔、もう一方は生きものが眺められる贅沢なカフェ。プロデューサーを担当したトランジットジェネラルオフィスの中村さんにメニューについてお聞きしました。「食にふれる」をテーマに大きく2軸で表現しました。1つは生命にとって不可欠な“水”を新しい形で体験できる、「食べる水」。もう1つはサンドイッチやホットドックなどを中心にこだわりの食材で、美味しい事はもちろん、大人も子どもも楽しめることをテーマにメニュー開発をしました。ピクニック気分ですらリラックスして食事や休憩を楽しんで頂きたいです」とのこと。数量限定の「食べる水」は売り切れ必至のメニューになりそう。



どんな味?どうやって食べるの?
気になる「食べる水」



窓からは「太陽の塔」が
パツチリ!



TRANSIT
GENERAL OFFICE INC.
TRANSIT GENERAL OFFICE
プロデューサー
中村佳正 YOSHIMASA NAKAMURA

“ファッション、建築、音楽、デザイン、アート、飲食をコンテンツに遊び場を作る”をコンセプトに掲げる空間創総合企業。カフェ「Sign」をはじめ、「bills」など数多くのカフェレストランやホテル、商業施設などプロデューサー・運営し、常に話題のスポットを手がけている。

NIFREL VIEW
4

宇宙から星を眺めるような
今までにない空間アート体験
「ワンダーモーメンツ」



Photo Nacasa & Partners

[WONDER MOMENTS]を生みだした、アーティスト松尾高弘さんに制作秘話をお聞きました。NIFRELのコンセプトである“感性にふれる”をどのように考えて表現しましたか?「目や耳、肌で感じる五感体験だけでなく、その方自身の記憶や体験、好み、興味、知的好奇心などが、作品や展示に触れた瞬間に湧き上がるようなインスピレーション溢れる「感覚体験」だと考えています。自然や物の、形や動き、色彩、時間の流れ、音など、この作品には、多くの「MOMENTS(瞬間)」を描いています。お客様自身の感受性を開いて鑑賞して頂きたいです」
16種の作品が約10分間に込められてますが、とくに大切にしたいこと、大変だったことはありましたか?「大切にしたいのは、どのシーンでも映像と音楽、インタラクションが「美しい」こと。大変だったのは、全てつなぎ目が無い球体という3次元キャンパスの、外側や中に絵や動きを構築する事が経験がない事でとても難しい作業でした」

アーティスト
松尾高弘 TAKAHIRO MATSUO

Lucent Design Inc.代表。映像、照明、テクノロジー、インタラクションを空間で融合させる光のインスタレーションを制作。



WONDER MOMENTS

NIFREL VIEW
5

生態の変な行動がかわいい♡
通好みの「変カワ」生きもの



孵化するまでは食事抜き!
口の中で卵を守る

オスのジョーフィッシュ



生きたヒトデを
一心不乱に食べ続ける

つがいのフリンデエビ



引っ越しは
イソギンチャクも付けかえる

カブトヤドカリ

1 持っていく
ものを決める

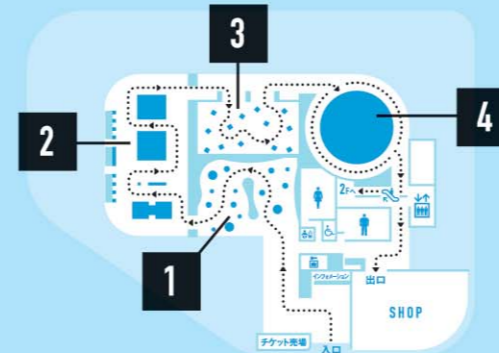


2 一生懸命
はがす

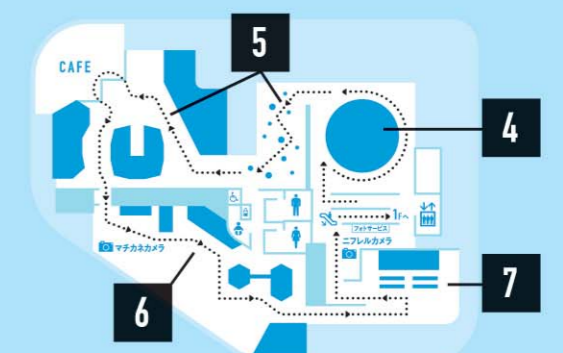
3 今の家に
取りつける



1F



2F



1 いろにふれる
COLORS



ゆるやかに「いろ」が変化する世界。美しく澄み切った13台の水槽で泳ぐ、あか、あお、きいろ、色鮮やかな魚たち。あなたは何色の美しさにここを奪われますか?

2 わざにふれる
ABILITIES



水を噴く、砂に隠れる、まわりと同じ色に変化する。生きものたちのオリジナリティあふれる「わざ」に、ふれやすく工夫された水槽でキュレーターがわかりやすく解説します。

3 すがたにふれる
SHAPES



光のドットが無限に続く空間に浮かぶ、生きものたちの不思議な「すがた」。美しい造形物と生きもの個性が調和したアーティストティックな水槽が私たちに魅了します。

4 WONDER MOMENTS
ワンダーモーメンツ アーティスト 松尾高弘



Photo Nacasa & Partners

宇宙から星を眺めるような神秘的な空間アート体験。水の彫刻や花木、宇宙などが球体に描かれ、あなたに光のシャワーが降り注ぎます。 プログラム WATER/Sense of Nature/UNIVERSE 上映時間 約10分程度

5 みずべにふれる
WATERSIDE



木立をイメージした空間を抜けて、光が差す開放的な空間へ。「みずべ」に住む生きものが大迫力でお出迎えます。猛獣や珍しい生きものに驚きと感動の連続です。

6 うごきにふれる
BEHAVIOR



1本の小川を行き交う生きものたち。小川のこちら側だけ、私たち人間がお邪魔できるエリアです。生きものが自由に「うごき」まわる世界をすぐそばで感じられる新体験ゾーン。

7 つながりにふれる
BIODIVERSITY



壁と床、2面のスクリーンで迫力ある立体的な映像を上映。自然・生きもの・私たち・現代生活にある「同じもの」と「違うもの」、「つながり」への気付きを感じてください。

SEVEN UNIFORM



FRONT
STYLE

BACK
STYLE

FASHIONABLE CURATOR

「キュレーター」のユニフォーム

ニフレルでは、生きものに携わるスタッフを飼育員とは呼びません。お客様が生きものを通して感性にふれるお手伝いをする知識豊富な「キュレーター」と呼びます。そのキュレーターたちが着るのだからユニフォームも特別なものを作りたい!ということでセブンユニフォームさんに制作を依頼。デザイナーの方にお話を聞きました。「単なる制服のデザイン」ではなく「ニフレルブランドの構築」と位置付けてユニフォームを考えさせて頂きました。キュレーターの方々がユニフォームを着ることでNIFRELスイッチがONになり、笑顔でお客様とコミュニケーションしていただくことをイメージしてデザインしていますとのコメント。ロングコートタイプのジャケットは、かなりおしゃれな仕上がります。

NIFREL VIEW
6

飼育員じゃなくて

SHOP



1F ショップ
「ニフレル × ニフレル」

NIFREL × NIFREL

様々な生きものをモチーフにしたオリジナルのお菓子やぬいぐるみ、アクセサリや雑貨など幅広いアイテムをラインナップ。

ニフレル限定のガチャガチャが登場。
人気のフチ子さんがキュレーターに変身！
ユニークな生きものたちもずらり！



PHOTO SERVICE



ニフレルカメラ

合成する背景を画面で選びながら、人と人がふれあってシャッターをきる新感覚の記念撮影。写真のシェアも楽しめます。



マチカネカメラ

約45万年前にほど近くの待兼山に生息していた巨大なマチカネワニと、ベストアングルで思い出の1枚を撮影できます。

INFORMATION

入館料金	
種別	料金
大人(16歳以上)・高校生	1,900円
小・中学生	1,000円
幼児(3歳以上)	600円

身体障がい者手帳等をお持ちのご本人と介護者1名は、入館料が半額となります。

団体料金	
種別	料金
大人(16歳以上)・高校生	1,700円
小・中学生	900円
幼児(3歳以上)	500円

一般のお客様は20名以上の団体が対象
※外国人のお客様は15名以上の団体が対象

- クレジットカード VISA・JCB・MASTERカードをご利用いただけます。
- 再入館 当日に限り入場していただけます。ご希望の方は、出口のスタッフにお声がけください。※再入館の受付は閉館時間の1時間前を締切とさせていただきます。
- コインロッカー (小)31、(中)21、(大)6のご用意があります。※当日限りのご利用とさせていただきます。

【営業時間】 通常期10:00~20:00 ※最終入館時間19:00
●季節により時間変更になる場合がございます。
●年中無休。但し、年に1回設備定期点検のための臨時休業がございます。

ACCESS

東京からニフレルまで、うまく行けば

日帰りできるやん 近っ! 早っ!

で3時間ちょっと 飛行機で2時間弱?!

※品川駅~新大阪駅の新幹線乗車時間約2時間23分、新大阪~万博記念公園駅の電車・モノレール乗車時間約27分を目安として計算
※羽田空港~大阪空港の飛行時間約1時間10分、大阪空港~万博記念公園駅のモノレール乗車時間約17分を目安として計算

大阪空港から 大阪モノレール 1本でお越しいただけます

電車でお越しの方

阪急京都線 南茨木駅からお越しの方	大阪モノレール 大阪空港行 約5分
阪急宝塚線 蛍池駅からお越しの方	大阪モノレール 門真市行 約16分
阪急千里線 山田駅からお越しの方	大阪モノレール 門真市行 約3分
地下鉄御堂筋線 千里中央駅からお越しの方	大阪モノレール 門真市行 約6分
地下鉄谷町線 大日駅からお越しの方	大阪モノレール 大阪空港行 約16分
京阪電車 門真市駅からお越しの方	大阪モノレール 大阪空港行 約18分
大阪空港からお越しの方	大阪モノレール 門真市行 約17分

※上記は一例となります。出発時間・到着時間の詳細はインターネット等で確認下さいませ。※交通事情によりダイヤが乱れることがありますのでご了承ください。

お車で越しの方

名神高速道路・近畿自動車道の吹田IC、中国自動車道の中国吹田ICよりお越しください。駐車場へは右記のマップをご確認ください。



お問い合わせ

株式会社海遊館 ニフレル事業部 広報担当 田井・西前
TEL 06-6876-2204 FAX 06-6876-2235

メールアドレス: nifrel.info@kaiyukan.com ホームページ: www.nifrel.jp/

- ・館内での商業目的の撮影はお断りしています。
- ・館内では番組やスチール撮影の際にお客様が撮影の対象になる場合があります。
- ・喫煙、カフェ以外の飲食などのお客様のご迷惑になるような行動はご遠慮ください。
- ・危険物、他のお客様のご迷惑になるようなものはお持ち込みできません。
- ・館内での携帯電話の自撮り棒、カメラの三脚のご使用はご遠慮ください。